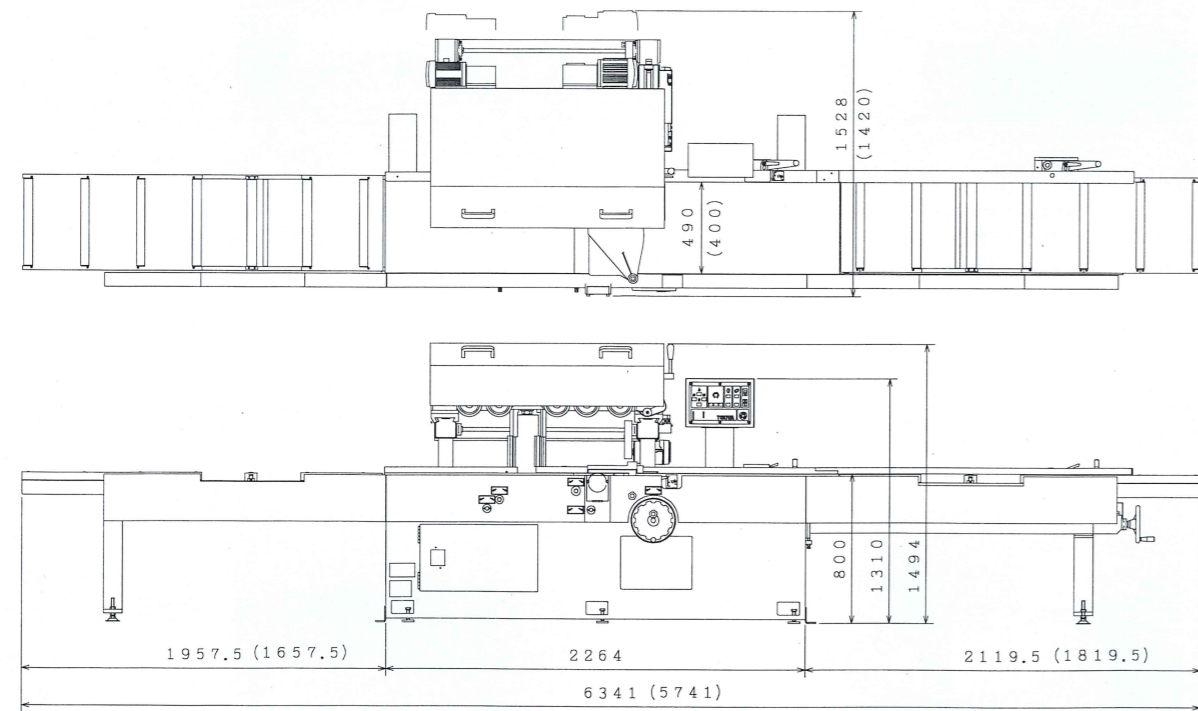


ACPシリーズ (ACP-402・ACP-502)

型式	ACP-402	ACP-502	
最大切削寸法〔幅×厚〕	400×220mm	490×310mm	
最小切削寸法〔幅×厚〕		20×7mm	
鉋軸回転数	横軸	5000min ⁻¹	
	縦軸	5000min ⁻¹	
鉋軸外径	横軸	φ100mm	
	縦軸	φ125mm	
鉋軸移動量	横軸前後	200mm	250mm
	横軸上下		微動
	縦軸前後		微動
	縦軸上下		150mm
刃物寸法	横軸	410mm	500mm
	縦軸	220mm	310mm
送材速度			
送材ローラー径		6~24m/min	
送材ローラー幅		φ144mm	
送材ローラー数	2連×5列	73mm	3連×5列
オートリターン		標準	
電動機	横軸	3.7KW	
	縦軸	2.2KW	3.7KW
	送材	0.8KW	1.1KW
	ヘッド昇降		0.4KW
	ヘッド前後		0.2KW
エア			
エアフロートテーブル		標準 (エアバット3ヶ)	
テーブル〔高さ×幅〕	780×405mm	780×495mm	
機械寸法〔長さ×高さ×奥行〕	5741×1494×1420mm	6341×1494×1528mm	
質量	1700kg	2135kg	
集塵ホッパー径	横軸	φ150mm	
	縦軸	φ125mm	
オプション	横軸増馬力		
	縦軸増馬力	3.7KW	-
	縦軸最大加工寸法	310mm	-
	材料横移動装置	○	○
	エアフロート (追加)	○	○



図はACP-502 () 寸法はACP-402

TOKIWA

ACP

ACP-402
ACP-502
シリーズ



常盤工業株式会社

〒504-0957

岐阜県各務原市金属団地58番地

TEL 0583-82-2298 (代)

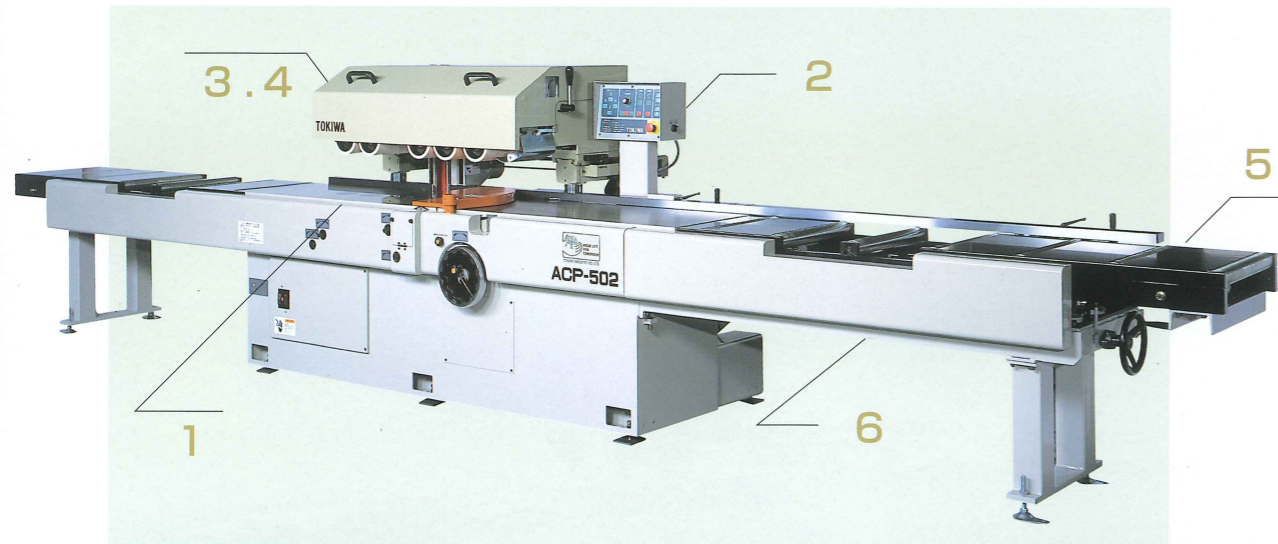
FAX 0583-82-2297



WOODLIFE
FOR
TOMORROW

自動直角二面かな盤

TOKIWA ACPシリーズ



■ 構造材、特に梁、桁材を中心に柱材等を加工する場合、送材の問題や重量の有る材料に対しての機械の耐久力、頑丈さに不満を持つ需要家が意外に多い中で、そのニーズを十分に満たし、更に使い易く、機能性を充実し、一新したニューモデル。



**大好評の
エアフロートを
標準装備**

エアーの力を利用して送材抵抗を1/10に軽減。グリーン材や生材も滑走剤が不必要。独自の構造により、目づまりや摩耗による効果の劣化は皆無。

**後部テーブル、
縦軸用後部定規を
固定**

重量のある材料が通過しても、基準面が僅かでも変わらない様に後部テーブルと縦軸用後部定規を固定。刃物との高さ調整は、ブロック微動させるのでより簡単操作。

**縦、横軸共
エンシンプロックの
採用と
両持ち軸受け**

重切削対応用の強化タイプの替刃を採用。従来タイプと比較しても刃持ちは最低で2倍。縦軸は主軸が両持ちなので重切削の耐久性は抜群。刃物交換の時間短縮、スライド式の鉋軸は刃物を有効利用。

**1 高能力、高精度な
エアフロートテーブルの採用**

フロート効果は表面積に比例。100φの大径のバッドを縦に三ヶ所装備。全面からエアが吹き出る構造なので、ピンポイント式のタイプに比べその効果は絶大。エア消費量も僅か。オプションにて増設可。

**4 強力な送材力を生むオートリターン式
ローラーユニット**

502では3列、402では2列で、ヘッド全体で5本のローラーで、材料を確実に押え、送材。ヘッドの自動追従、固定送材の選択、第1ローラーの退避、ローラー圧の調整、ヘッドの高さ自動位置決め等部分的な装備も完璧。

2 使いやすい操作盤

フェイスシートの操作パネルを採用。粉塵等の進入を防ぎ、更に簡単操作が可能になり、操作ボタンを色分けする事で識別し易くなった。

5 傾斜式手前補助テーブル

加工選択の中で、ムラ取り作業をせずに材料のソリなりに加工したい時、補助テーブルの手前をある程度下げて作業出来る機能。

ACP-502のみ標準

3 完全退避式ヘッド

完全退避に加え、更に前方向の移動のストロークも増設。幅広材の手前で送材ローラーが材料を押さえるので、手前方向への逃げを防止出来る。

**6 搬入から搬出までを
トータルでサポート。(オプション)**

手前補助テーブルの材料横移動装置で、重量のある材も簡単に一人で定規側へ押し込める。他にも後部材料ハネ出し装置、自動段積み装置、反転機等材料の投入から搬出までトータル的にサポート。